



ゆうあいレポート

このまちに希望の種をまいていく

第10号



2015年1月発行

私たちは、障がい者、健常者のへだてのない、誰もが自立して豊かに暮らすことができる新しい社会の仕組みづくりに取り組んでいます

キッズスペースゆうあいが4年目を迎えました

～ 放課後等デイサービスの事業所は3箇所～

2011年11月に、北堀のゆうあいビル2階にキッズスペースゆうあいを開設してから、放課後等デイサービス事業が4年目を迎えました。13年3月に第2キッズ、14年3月に第3キッズが開設され、現在は3つの事業所の合計で約50名の障がいのある子どもさんが登録、1日平均で25名が利用されています。本の読み聞かせや、食育、運動といった日々のプログラムを取り入れる一方で、夏まつりや、冬のクリスマス会、春秋の遠足といった楽しい催しも季節ごとに実施し、子供さんにはとても喜んでいただいています。最近ではキッズゆうあいの枠にとどまらず、知的発達面での障がいのある子どもさんが参加する「スペシャルオリンピックス島根」や、障がいのある子どもさんが様々な楽器を奏でる「楽しい楽団」の活動にも関わるなど、取り組みの幅はますます広がっています。



第1キッズの様子



第2キッズの様子



第3キッズの様子

ゆうあいタイムライン (2014年10月～12月の足跡)

10月



てくてく日和 8号発刊

まち歩きバリアフリー情報誌「てくてく日和」の第8号が完成しました。おかげさまで、これでまる2年続いたこととなります。今回は邑南町を特集しています。A級グルメや、カヌー体験など、話題の内容が満載!!



食事会を実施しました

古本やバリアフリーなどの仕事をするメンバーで八束町にある由志園（ゆうしえん）へ。親睦を深める昼食会。食事の後は、きれいな日本庭園の広がる園内を散策しました。視覚障がいのあるスタッフも、説明を聞きながら、周りの風景を想像して歩きました。



『じゃらん』に掲載

旅行情報誌『じゃらん』が、『車いす・足腰が不安な方のバリアフリーの旅』という冊子を発行しました。出雲大社がピックアップされていますが、大社境内のバリアフリー情報は、プロジェクトゆうあいから提供したものです。



公民館バスマップ

松江市内を16地区に分けて公民館区単位でのバスマップを作成することに。ゆうあい、その作業を松江市交通局より請負うことになりました。このようなつくりのバスマップは、おそらく全国初。バスマップは進化し続けています。

11月



「えみスマイル!」PC トーカー

今回は、高知システム開発の画面読み上げソフト PC トーカーの使い方、カーソル文字の読み方を設定する方法です。文章を編集するとき役に立ちます。聴覚障がいのある方のために字幕もあります。



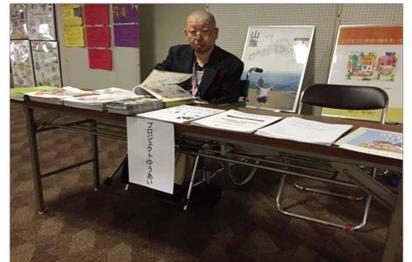
2014 松江市環境フェスティバル

松江環境フェスティバルに、ゆうあいから出展しました。おなじみ、バスマップすざろくと、古本販売の二本立て。多くの子もたちがすざろくを楽しんでいました。古本の売り上げもまずまずでした。



ウェブアクセシビリティセミナー

プロジェクトゆうあい主催のウェブアクセシビリティセミナーが、松江テルサ別館のオープンソースサロンで開催されました。目の不自由な方にも見やすい（聞きやすい）ホームページをつくるための配慮、工夫についてスタッフの早瀬が講師として登壇。ゆうあいには、理事長の三輪を含め3名の視覚障がい者が在籍していますが、グループワークでは、この3名も講師役として参加しています。



しまね福祉フェア 2014 in 雲南

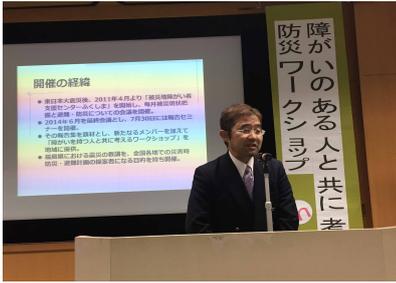
三刀屋のアスパルにおいて、しまね福祉フェアが開催されました。たくさんの方と情報交換ができました。

12月



キッズゆうあいクリスマス会

城北公民館を会場に、第1キッズ～第3キッズ合同でのクリスマス会がありました。お招きしたゲストは「雲間の月明かり」という小中学生からなるダンスユニット。みんな大盛り上がりでした。



防災ワークショップ

プロジェクトゆうあいを含む実行委員会形式で、「障がいのある人とともに考える防災ワークショップ」が松江テルサで開かれました。実行委員長は、ゆうあい働く福島県双葉町出身の桑原さん。災害時に障がいのある人がどのように行動したらよいか、考えるきっかけになりました。



よしととひうた&たのしい楽団♪

恒例となりました「よしととひうたの紙芝居&ランチバイキング」が松江ニューアーバンホテルで開かれました。今回は、それに加えてなんと障がいのある子どもさんたちによって結成された「たのしい楽団」のデビュー、さらにはよしととひうたと共演までが実現しました。



ゆうあい忘年会

城北公民館にて、プロジェクトゆうあいの全体忘年会がありました。キッズゆうあい働く人も、古本で働く人も、ゆうあいの役員さん、会員さんも含めて40人を超える一大イベントです。スタッフの井上さんが、手作りの料理やラーメンなどおいしい料理を提供してくれました。



「プロファンド」を体験

広島ディーラーさんより、あしこぎ車いす「プロファンド」をお借りしています。ゆうあいでも1週間ほどおかりしました。ゆうあいのメンバーで足の不自由なスタッフが何人かいますが、みんなうまく乗ることができました。なかなか楽しく便利な乗り物です。



福祉情報技術コーディネーター

大阪において11月9日、ゆうあいから福祉情報技術コーディネーターという資格試験に、1級に3人、2級に5人が挑戦しました。そして、なんと全員が合格となりました!



iPad 研修会

松江清心養護学校の先生向け、iPad研修会を開催させていただきました。障がいのある子どもさんのために、教育の場でiPadを活用しようという機運が少しずつ高まっていることを実感します。標準でOSに搭載されているアクセシビリティ機能を中心に、お話しさせていただきましたが、先生方、かなりの関心度でした。

コラム NPO 法人福祉ネットだんだんネ

プロジェクトゆうあいが加盟している「NPO 法人福祉ネットだんだんネ」のことをご紹介します。この団体は、松江市内の障がい者就労支援事業所の寄り合いの組織で、それぞれの商品を松江駅前のテルサや天神市などで共同販売を実施、ゆうあいの古本もここで販売されています。その拠点となっている事務所は南田町にあり、ゆうあいからは自転車でも5分ほどの距離。古く使われていない松江市の元保育所の建物で、その2階は以前がらんどうでした。そこでお願いをして、何千冊にのぼる古本のストックスペースに活用させていただくことに。持つべきものは、ネットワークです。本当に感謝しています。



だんだんネの外観

ゆうあい事業紹介



武者行列

毎年4月初旬に開催される春のイベント松江武者行列。プロジェクトゆうあいではこのイベントのお手伝いを、4年ほど前からさせていただいています。応募者の管理をはじめ、練習の段取り、隊列の組み方など、裏方のしごとが山のようにあります。去年は桜の咲くよい天気の中開催され、おかげさまで参加者のみなさんにも、観覧されたみなさんにもとても喜んでいただくことができました。



松江／山陰バリアフリースターセンター

障がいのある方が松江、そして山陰に旅行したいというときに、電話やメールなどで案内をするサービスです。プロジェクトゆうあいでも蓄積した観光施設や、公共交通などのバリアフリー情報を適切にお伝えするとともに、必要な場合には介助者のコーディネートも行っています。

お知らせ

●全国バスマップサミット in 関西に参加

毎年開催されている全国バスマップサミットですが、今年は2月7日、8日の日程で関西での開催。初日が京都、二日目が姫路という一風変わったサミットです。ゆうあいでは、本年度制作した公民館バスマップや、京都版バスマップすぐるく（試作品）をお披露目の予定です。

●たのしい楽団の発表会

2014年7月に発足した、障がいのある子どもさん向け音楽活動の団体が「たのしい楽団」です。様々な楽器を思い思いに奏でることを活動の基本にしており、プロジェクトゆうあいも運営に携わっています。この会の今年度の発表会が3月8日（日）に予定されています。会場はスティックビル交流ホール、時間は14：00～16：00、多くの方が見に来てくれることを楽しみにしています。

よりよいまちづくりを目指して

プロジェクトゆうあいでは社会をよりよくするというミッションのもと、さまざまな非収益事業を実施しております。多くの方のご支援をお待ちしております。詳しくはパンフレット、またはゆうあい HP の右上のバナー「ゆうあいの活動にご支援ください」にてご紹介しています。

U-BOOK 報告

U-BOOK（古本事業）では2014年10月～12月の間に2,154冊の寄贈をいただきました。販売ではみしまや、イベント等の外部売上とネット売上を含む合計817,259円となりました。売上代金は障がいのあるスタッフの報酬にすべて還元させていただきました。

発行元・問い合わせ先



特定非営利活動法人 プロジェクトゆうあい
〒690-0888 松江市北堀町35-14
TEL.0852-32-8645
FAX.0852-28-1116
E-mail info@project-ui.com
HP project-ui.com/